



## 「読書の秋」 本に親しみましょう!

校長 徳永 寛隆

秋も深まり朝夕は冷え込むようになりました。早いもので2学期も後半に入りました。11月1日(金)から7日(木)までの「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」では、多くの皆様にご来校いただき、日頃の教育活動の様子を参観していただきました。ご多用の中、本当にありがとうございました。

さて、中国・唐代の文人である韓愈(かんゆ)が残した詩の中に、「燈火(とうか)親しむべし」という一節があります。その意味は、「秋になると涼しさが気持ちよく感じられ、あかり(燈火)になじむようになる」。つまり、秋は読書に一番適した季節であるということを表したこの言葉が、「読書の秋」の由来とされています。

生福小においても校内読書旬間で、図書委員会を中心にいろいろな取組が実施され、子どもたちが読書の楽しさや大切さを知ることができるような活動が工夫されました。

**【校内読書旬間 10月21日(月)～10月31日(木)】**



### 【読書郵便】

### 【児童集会】

### 【リーディングパディ】

### 【読書ビンゴカード】

読書は、国語力を構成している「考える力」「感じる力」「想像する力」「表現する力」「国語の知識等」のいずれにも関わり、これらの力を育てる上で中核となるものです。読書習慣を身に付けることは、国語力(学力)を向上させるばかりでなく、一生の財産として生きる力にもなります。文学作品を読むことに限らず、自然科学・社会科学関係の本や新聞・雑誌を読んだり、何かを調べるために関係する本を読んだり、図鑑や辞書を紐解くことも重要な読書活動です。

また、読書は「子どもの豊かな心を育む」という面においても大きな役割を果たしています。家庭で小さいうちから読み聞かせをしたり、ゆっくりと絵本を見たり、本を読む体験をすることがとても大切です。幼児期からゲームやテレビなどのメディア漬けにされている子どもと、読み聞かせで育った子どもとでは、情緒面での発達に大きな違いが出てきます。

スマホ等の電子機器が普及し、「活字離れ」「読書離れ」が叫ばれていますが、これからの時代を考えると、読書の重要性が増すことはあっても減ることはないと考えます。情報化社会の進展は、自分でものを考えずに断片的な情報を受け取るだけの受け身の姿勢を子どもたちにもたらしやすいと思います。これからの先行き不透明な時代、自分でものを考え、判断し、行動する必要があるからこそ、読書が一層必要になり、「自ら本に手を伸ばす子どもを育てる」「読書習慣を身に付けさせる」ことが切実に求められています。

保護者の皆様、子どもたちといっしょに読書(読み聞かせ)をする時間をつくったり、いっしょに本屋さんや図書館に出かけたりして、読書の楽しさと出逢うきっかけをつくってあげてください。



## 地域が育む「かごしまの教育」県民週間

11月1日から7日の県民週間には、保護者や地域の皆様、生福保育園の年長児のみなさんなど、多くの方が参観に来ていただきました。また、アンケートでは多くの貴重なご意見ありがとうございました。

6日の学校運営協議会では、授業参観や給食試食会も行いました。協議の中で、来年度に向けて学校行事等を含め地域とともにある学校づくりをより一層進めていくことなど学校経営案について説明し、承認していただきました。また、家庭学習の在り方についても多くの示唆をいただきました。

なお、県民週間期間内に、1年生は、みどり歯科の方を講師に招き「親子歯みがき教室」を実施し、歯みがきの仕方について親子で楽しく学習しました。6年生親子と1年生の保護者を対象とした「ドコモスマホ安全教室」では、人権擁護委員にもご参加いただき、ネットモラルや情報発信の仕方について学習しました。

**親子歯みがき教室(1年) スマホ安全教室(1年保護者) 親子スマホ安全教室(6年親子)**



## 市音楽発表会



11月13日(水)に市小・中学校音楽発表会が行われました。3・4年生が参加し、「ちゃわんむしのうた」と「BELIEVE(ビリーブ)」を発表しました。音楽の学習で「ちゃわんむしのうた」の誕生の経緯や意味を調べ、群読と合唱に挑戦しました。「ビリーブ」は、6月の芸術鑑賞会で大阪交響楽団の演奏で歌った経験から、この曲をまた歌ってみたいと子どもたちから声があがった曲です。少ない人数ですが心をひとつにチャレンジし、会場のみなさんに子どもたちのパワーを伝えることができました。

## 受賞おめでとう

### 黎明の地ふるさと短歌大会

特選	6年	池田	鉄生
	5年	幾留	祥
佳作	4年	宇都	悠真
	4年	前村	遼信

### 市小学校陸上記録会

6年女子走り幅跳び	第1位	前村	のどか
5年男子100m走	第2位	秋葉	健汰
5年女子800m走	第3位	西中間	千郷

### かごしまジュニア検定

合格	5年	幾留	祥
	5年	内田	妃咲
	5年	西中間	千郷

## まぐろ普及出前授業

本市の基幹産業の一つ「まぐろ漁業」について、子どもたちにもっと知ってもらおうと「まぐろ同友会」の方々による出前授業が行われました。学習のあと、延縄漁法に見立てたTUNA引き大会、試食が行われました。わがまちいちき串木野にさらに誇りを感じることができました。ありがとうございました。



## 6年生ありがとう



1年生の長縄跳び練習で先生と一緒に縄を回す6年生。朝、中庭の落ち葉を掃いてくれる6年生。優しさで奉仕の心をもった生福小の頼もしいリーダーたちも卒業まで約半年、さらに、リーダーシップを発揮してほしいです。

## 12月の主な行事予定

2日(月)	校内人権週間(~6日) 火災対応避難訓練
3日(火)	バイキング給食(6年)
4日(水)	人権集会
6日(金)	薬物乱用防止教室(6年) PTA運営委員会
11日(水)	学級PTA, 家庭教育学級
14日(土)	土曜授業, 持久走大会
20日(火)	持久走大会予備日
24日(火)	終業式



